

ポータブル濁度分析計

# HS-1000 TB

広い測定レンジ・高精度な測定を実現

フィールドで実験室用濁度分析計と同水準の測定が可能な高性能ポータブル濁度分析計

プールや水道のフィールド管理に最適!

水道水

浄水場

遊泳用プール

公衆浴場

河川水

工場排水

- 小型・軽量
- 持ち運びができ、簡単操作
- 広い測定レンジ
- 測定レンジ自動切換え
- バッテリー駆動(残量表示付)
- 表示部バックライト付



T&C  
Technical

# HS-1000TB

## ●製品仕様

表示画面	LCD(128*64ドット)
測定原理	透過散乱光比較測定方式
測定範囲	0~9.99, 10~99.9, 100~1000NTU 自動範囲調整
分解能	0.01NTU(最小レンジ)
精度	±2%(0.499NTU), ±3%(500~1000NTU)
再現性	読取値±1%または0.01NTU
光源	タングステンランプ
インターフェース	専用プリンターポート
電源	AC100~250V バッテリー(Li-ion 3.7V)
寸法	98(W)×202(D)×50(H)mm
重量	500g
機能	LCD自動OFF機能、日付・時計機能、専用プリンター出力
専用オプション	専用サーマルプリンター HS-P100
サンプルセル	φ25mmバイアル

## ●濁度とは

濁度とは、水の濁りの程度を定量的に表した指標です。光が液体中を透過するとき、液体中に粒子が存在しない場合、相対的に妨害されずに透過します。しかし液体中に粒子が存在する場合、液体中の粒子により光は散乱されます。また液体中の粒子が多いほど(濁度が高い)、散乱される光の強度は強くなります。

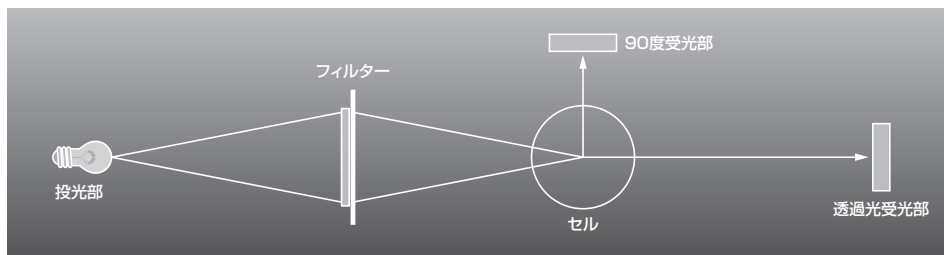
## ●測定原理

HS-1000TBは、濁度の測定方式として透過散乱光比較測定方式を採用しました。透過散乱光比較測定方式は、検体に光を透過させたときの検体を通過した光と、検体内の粒子により散乱された光を投光部に90度の角度設置した受光部で散乱光を測定します。測定した2つの光の強度比が懸濁物質の濃度に比例するのを利用して濁度に換算します。

また濁度の単位に用いられるNTUはNephelometric Turbidity Unitの略で透過光と90度散乱光を比較測定した場合の測定単位です。

## PSL標準液に対応

PSL(ポリスチレン・ラテックス)を標準液として測定した場合の濁度



専用サーマルプリンター HS-P100

※本カタログの内容は製品改良のため予告なく仕様を変更する場合があります。予めご了承ください。

製品に関するお問い合わせは、下記の取り扱い会社までお申し出下さい。

## 株式会社 ティ・アンド・シー・テクニカル

〒120-0036 東京都足立区千住仲町40番12号 プラティネールビル 2F  
TEL.03-3870-7101(代) FAX.03-3870-7102

<http://www.tactec.co.jp>

代理店